



組合員さん VOICE

組合員さんの

想いにこたえて

みなさんから寄せられた声を商品・運用にいかす取り組みをしています。

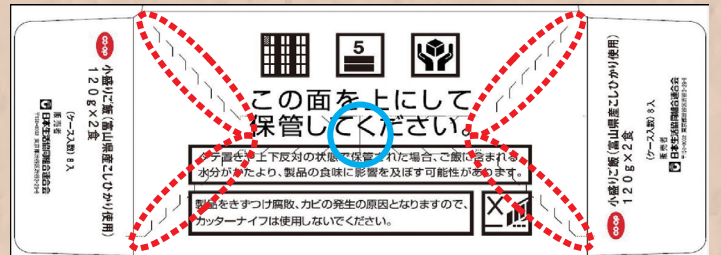
CO・OPやわらかご飯小盛りタイプ(富山県産こしひかり使用)(120g×2)×8は、年配の私達にはダンボールの箱が硬くて開けるのが大変です。上を切ったら開けられる等の改善をして欲しい。

改善しました

ご不便をお掛けし申し訳ございません。他の組合員さんからも同様のご指摘を頂いており、改善に向けて協議した結果、開封しやすくなるよう、箱に切り目(ミシン目)を入れることになりました。現在の包材がなくなる11月頃から切り目を入れた箱でお届けいたします。この商品はやわらかめに炊いた小分けタイプ(120g)の米飯です。賞味期間は10か月ですので、非常食としてもご利用くださいませ。



赤楕円の部分にはミシン目を入れ、青丸部分には切り目を入れましたので、青丸部分を指で押すと簡単に箱を開封していただけます。



今月のお知らせ

安心だより



田原本物流センター

田原本物流センターは、確かな商品をお届けするために商品管理を強化した最新の施設として稼働しています。田原本物流センターでの新たな取り組みを紹介します。

- ・ 冷凍や冷蔵商品が入荷する時に、外気や虫の浸入を防ぐために、トラックと物流センターの搬入口に隙間ができないようドックシェルターを7基設置しました。入荷した冷凍商品は-25℃、冷蔵商品は5℃で管理されます。
- ・ 防犯セキュリティとして、カメラを増設し、ICタグ保持者しか入退室ができないシステムを導入しました。
- ・ お届けする商品を入れる発泡スチロール容器の除菌と消臭設備や、ドライアスの使用量を抑えるための冷凍蓄冷材を凍らせる-45℃の凍結庫を設置しました。



商品検査レポート 9月に行った商品検査の結果をご案内します。

毎月の検査結果はHPにも記載しています。▶ <http://www.naracoop.or.jp/goods/letter/kensadayori.html>

微生物検査	検査数 1,086	店舗新規商品検査において農産3商品、水産1商品、菓子2商品が一般生菌数において、自主基準不適合となったことから取扱いをしないこととしました。								
理化学検査	検査数 431	主な検査項目	食品添加物 120	簡易農薬 51	畜種判定 7	残留農薬 (外部検査機関へ依頼) 14	精米品種判定 (外部検査機関へ依頼) 2	カビ毒 4	検査の結果、いずれも問題ありませんでした。	
放射性物質検査 (NaIシンチレーション スペクトロメータ※①)	検査数 73	米	野菜	果物	牛乳	鶏卵	水産	冷蔵日記	飲料	検査の結果、全て検出下限値(20Bq/kg)以下でした。
		8	25	21	10	5	1	2	1	
放射性物質検査 (NaIシンチレーション サーベイメータ※②)	検査数 16	野菜	果物	きのこ	検査の結果、全てバックグラウンドとの差異が※③3kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)以内となりました。					
		7	6	3						

※①NaI(エヌイーアイ)シンチレーションスペクトロメータ(遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定)

※②NaIシンチレーションサーベイメータ(遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定)

※③kcps(キロ・カウント・パー・セカンド):1秒間に対象となるものから何

回放射性物質が放出されているか測定するものです。奈良県行政と同様にバックグラウンド(放射線測定の際の測定対象以外からの放射線宇宙線や天然の放射性物質に起因する)との差異を3以内としました。NaIシンチレーションサーベイメータではガンマ線総量を測定し、検出が疑われる場合は、NaIシンチレーションスペクトロメータで確認検査を行うこととしています。

